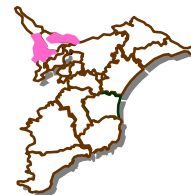


松戸保健所感染症情報



2014年 2月

(2013年2月12日配信)

管内で麻しんの報告数が増加しています

2014年に入り、麻しんの発生が複数例報告されています。全国的には第5週(1/27~2/2)に18例の報告があり、2014年の累計は62例となっています。千葉県では、第6週(2/3~9)までに10例(うち7例は松戸保健所管内)が報告されています。また、松戸保健所管内では、第7週に入り検査診断例2例、臨床診断例1例の報告があり、2014年の累計は10例となりました。

麻しんは、年齢にかかわらず命に関わる重篤な感染症です。特別な治療法はありませんが、予防接種で予防可能な感染症であるため、保育所・学校等においては、予防接種状況の把握・未接種者への接種勧奨を確実に実施していただきますようお願いいたします。

●学校における麻しん対策ガイドライン

http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/guideline/school_200805.pdf

●麻しん予防接種啓発ポスター

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou21/dl/yobou_0227.pdf



100万回のハグよりも、
2回のはしかワクチンを

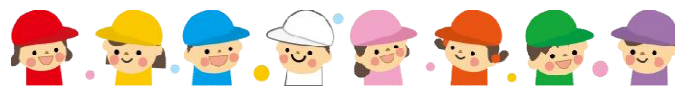
平成25年4月に「麻しんに関する特定感染症予防指針」が一部改正され、目標が「平成27年度までに麻しんの排除を達成し、世界保健機関による麻しんの排除の認定を受け、かつ、その後も麻しんの排除の状態を維持することを目標とする」となりました。 ⇒ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou21/dl/241214a.pdf>

●千葉県麻しん対応指針・千葉県麻しん対応マニュアル

<http://www.pref.chiba.lg.jp/shippeikansenshou/mashin-shishin.html>

●麻しん情報(国立感染症研究所)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles.html>



麻しん・風しんの 第2期定期予防接種実施状況

調査の結果、平成25年4月から9月までの麻しん・風しん第2期定期予防接種の千葉県平均の接種率は**61.7%**でした(平成24年の同時期は62.6%)。同様に全国平均は**59.1%**となっています(平成24年の同時期は60.5%)。

第2期の対象者にあたる小学校就学1年前で麻しん・風しんワクチンを未接種のお子様への確実な接種実施のため、積極的な情報提供及び接種勧奨に一層のご協力をお願いします。

<麻しん風しん予防接種の実施状況>

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou21/hashika.html#h24>

フィリピンで麻しんが流行中

フィリピン保健省によると、今年1月1日から1月11日までに麻しんを疑われる患者が1,163人報告されています。

日本国内では今年第4週までに報告があった46人中11人がフィリピンでの感染が疑われています。麻しんの流行がみられる地域へ渡航する方は、予防接種歴を確認し、未接種または接種歴不明の場合は、渡航前に早めに医師に相談してください。

東アジアと東南アジアにおける麻しんの流行状況について
(厚生労働省 検疫所 FORTH)

<http://www.forth.go.jp/topics/2014/01301635.html>

インフルエンザ警報発令中！！

第5週の県全体での定点当たり患者報告数は、第4週の30.08からさらに増加し、42.47となりました。

すべての保健所において増加しており、13保健所が警報基準値(30)を超えています。

保健所別では、**松戸(62.0)**、習志野(53.0)、君津(51.5)、海匝(50.9)の4保健所が50を超えて多くなっています。

県内の小中学校で集団発生があった13事例に対し、衛生研究所ウイルス研究室が行った検査では、A/H1N1pdm09亜型は2集団、A/H3N2亜型は7集団、B型は5集団から検出されました。抗インフルエンザ薬耐性株サーベイランス(対象:オセルタミビル・ペラミビル)において解析が完了したA/H1N1pdm09亜型4検体では、感受性株のみが検出されています。

小児科・インフルエンザ定点医療機関の協力による迅速診断結果の集計では、A型5,223例、B型3,335例、A&B型16例、AorB型62例でした。

●インフルエンザ警報の発令について(千葉県疾病対策課)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippeipress/2012/infu2012-keihou.html>

●社会福祉施設等におけるインフルエンザ対策について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenshidou/shafuku-hojin/infue.html>

●「平成25年度 今冬のインフルエンザ総合対策」

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

◇感染性発生状況(1月分)…全数報告届出分

2類感染症/結核 12件 3類感染症/なし
4類感染症/レジオネラ症 1件
5類感染症/急性脳炎 1件 **麻しん 3件**
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件

◇定点医療機関からの報告

「インフルエンザ」の報告数がさらに増加しています。



松戸保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

● 管内 ▲ 県全体 警報基準値 終息基準値

マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は基幹定点のみの集計。RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は警報基準値等の設定なし。

